

2017年11月

【新刊発売のご案内】

『小野勇介の仕事』

HAKUHODO ART DIRECTORS WORKS & STYLES

VOL_3 YUSUKE ONO

博報堂のアートディレクターの仕事を紹介するシリーズ本“HAKUHODO ART DIRECTORS WORKS & STYLES”の第3弾『小野勇介の仕事』を出版いたしましたので、お知らせいたします。

ファッション誌『WWD マガジン』で5年間特集の連載経験をもち、海外広告賞でも多数受賞している小野勇介は、スタイリッシュかつファッション感覚に富んだビジュアル作りに長けたアートディレクターのひとりです。

小野が注目を浴びるきっかけとなったファッション誌『WWD マガジン』でのビジュアルページ・アートディレクションを皮切りに、小野のディレクション作品を紹介しています。

本書が、これから広告作りを目指す方々に、少しでも新しい発想の源となり、興味をもっていただければ幸いです。

『小野勇介の仕事』
HAKUHODO ART DIRECTORS WORKS & STYLES
VOL_3 YUSUKE ONOページ数：158 ページ
定価：1600 円+税
発行：CCC メディアハウス
書店発売日：2017年11月11日

目次

流行通信MASH

作品紹介

広告のアートディレクターとして、ファッション雑誌に挑む！

作品解説

AD小野勇介に思うこと

小野勇介の仕事

作品解説

アートディレクター小野勇介とは？

はじめは、プロダクトデザインから

博報堂でミュージックビデオを作りたい！？

衝撃的なファッションシューティング

自ら企画して、自らの力で実現する

リアルを追及して、広告の領域を超える

常に100%を注いで広告を作っていきたい

インタビュー

竹内麻弓（コーセー宣伝部宣伝制作課制作課長／クリエイティブディレクター）

百々千晴（スタイリスト）×TAKU（ヘアスタイリスト）

鈴木崇史（フォトグラファー）

永井一史（HAKUHODO DESIGN代表／アートディレクター／クリエイティブディレクター）

著者プロフィール

小野勇介 クリエイティブディレクター／アートディレクター

1979年、兵庫県生まれ。金沢美術工芸大学を卒業後、博報堂入社。おもな受賞歴に、ONE SHOW DESIGN グラプリ・金賞、カンヌライオンズ金賞(2013、2014年)、東京ADC賞、JAGDA新人賞、London International Awards金賞、D&AD銀賞、アジア太平洋広告祭 金賞、NY Festivals銀賞、Spikes Asia銀賞などがある。THE ONE CLUB(NY)における、2014年度デザイン部門のクリエイターランキングで世界ランク1位を獲得。2016年度New York Festivalsデザイン部門審査員。カンヌライオンズ国際クリエイティビティ・フェスティバル

「PRODUCT DESIGN LIONS」の公式ローンチビジュアルを担当。2011年より5年間、『WWDマガジン』にて「流行通信MASH by Yusuke Ono」を連載。